別記様式第１号の２の２の２の３（第４条の２の８関係）

防火対象物点検報告特例認定申請書

|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日　　小山市消防長　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　下記のとおり、消防法第８条の２の３第１項の規定による認定を受けたいので、同条第２項の規定に基づき申請します。記 |
| 防　火　対　象　物 | 所　在　地 |  |
| 名　　　称 |  |
| 用　　　途 |  | 令別表第一　（　）項 |
| 収容人員 |  | 管理権原 | 単一権原・複数権原 |
| 消防法施行令第２条を適用するもの | 名　　称 | 用　　途 | 収容人員 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 申請者が防火対象物の管理を開始した年月日 | 　　　年　　　　月　　　　日 |
| 前回の特例認定年月日 | 　　　年　　　　月　　　　日 |
| その他必要な事項 |  |
| ※　　受　　付　　欄 | ※　　　　経　　　　過　　　　欄 |
|  |  |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　　２　※印の欄は、記入しないこと。

別表第４

|  |
| --- |
| その１ |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判定 | 不備内容 |
| 火を使用する設備の位置・構造及び管理等 | 火を使用する設備等 | 設備の位置 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 設備の管理 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 火を使用する器具等 | 器具の取扱い | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 火の使用に関する制限等 | 喫煙等の制限 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| がん具用煙火の制限 | □　適 |  |  |
| □　否 |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

　　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

　　　　３　状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

|  |
| --- |
| その２ |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判定 | 不備内容 |
| 指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱い | 貯蔵又は取扱い数量 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| 火気の使用制限 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| 漏れ・あふれ又は飛散の防止 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| 容器 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| 少量危険物 | 計器類に関する監視 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| タンク本体 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |
| 配管 | □　適 | 　 | 　 |
| □　否 |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

　　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

　　　　３　状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

|  |
| --- |
| その３ |
| 点検項目 | 点検結果 | 状況及び措置内容 |
| 判定 | 不備内容 |
| 指定可燃物等の貯蔵及び取扱い | 可燃性液体類等 | 火気使用の制限 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 漏れ・あふれ又は飛散の防止 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 容器 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 計器類に関する監視 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| タンク本体 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 配管 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 綿花類等 | 火気の使用制限 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 集積単位 | □　適 |  |  |
| □　否 |
| 計器類に関する監視(廃棄物固形化燃料等を貯蔵し、又は取り扱う場所) | □　適 |  |  |
| □　否 |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

　　　　２　判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

　　　　３　状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

　　　　４　該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。